保護者等向け

放課後等デイサービス評価表

ビバップスタイル 回答数16

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	回答
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保さ れているか	100%				
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%				基準以上の職員を配置し、研修等を通しスキル向上を図っています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設 置などバリアフリー化の配慮が適切になされ ているか	87%	13%		室内の様子がわからないのでどちらともい えない	スロープ、車いすトイレなどバ リアフリーとなっています。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、放課後等デイサービス計 画が作成されているか	87%	13%			今後もアンケートや面談、 日々の情報交換等をもとに質 の向上を図っていきます。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫され ているか	100%				計画的なプログラム構成と、 日々各プログラム内容の更 新を図っています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	30%	50%	20%	現状難しいところもあると思いますし利用者 さんの特性によっては適さないところもある と思います。	ダンスパーティーを児童クラ ブの児童が見に来てくれたり といった交流があります。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか	93%	7%		質問などは調べてくれたり丁寧に返事をしてくれる	支援計画書の見直しの時期
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解ができているか	93%	7%			や、変化の大きい時など特に 注意しながらお話しの機会を 設けるようにしています。内 容についても、難しい場合な どは他の職員のアドバイス等
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言 等の支援が行われているか	87%	7%	6%		も活用しております。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ているか	13%	56%	31%	保護者の連携までは特に必要ないと考えます 保護者会などあっても参加できないのでわ かりません	保護者会の情報など玄関先 に掲示し、情報発信に努めて います。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知・説明し、苦情があった場合に迅速か つ適切に対応しているか	81%	19%		苦情はありません	苦情やご意見は管理者をは じめ迅速な対に務めておりま す。今後もより丁寧な対応を 心がけます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされているか	87%	13%			連絡帳やお話の中で行って いますが、ミーティング等を通 し内容の充実を図ります。
		定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	93%	7%			みんな大好きやホームページ で活動の様子をUPする等を 行っています。自己評価の公 表も行っております。
	14	個人情報に十分注意しているか	93%	7%			研修の実施など十分に注意 しております。
非常時等の対応		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	62%	30%	8%		各種マニュアルがあります。 実情に合わせ更新をし運用し ています。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われているか	75%	25%		避難訓練を行ってくれている	1回/2月の火災、地震等の避 難訓練を実施しております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	87%	13%		理由がはっきりしないが、日によって他の利用者とのかかわり方に不満を感じることがあるようですとても楽しみにしていて、行きたくないといったことはありません	このまま継続していきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	100%			こちらの予定にも柔軟に対応していただけ、 いつも助けてもらっています。先生方もみん な信用できる方達なので安心してお任せで	

^{*1} 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期 休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。